令和 6 年 9 月 亀山市議会定例会

教育行政現況報告

令和6年9月亀山市議会定例会の開会に当たり、教育行政の現況と今後の見通しについてご報告し、議員並びに市民の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

まず、教育に関する国の情勢であります。中央教育審議会の特別部会により、「令和の日本型学校教育」を担う質の高い教師の確保のための環境整備に関する総合的な方策について（審議のまとめ）」が取りまとめられました。その中で、持続可能な教職員指導体制の構築として「高学年に加え、小学校中学年についても教科担任制を推進すること」、「若手教師の支援について学校の中で組織的に体制を充実すること」等が示されました。

次に、県の情勢であります。現在、本年3月に策定された「三重県教育ビジョン」の内容を啓発するとともに、ビジョンに沿った施策が推進されているところであります。

また、先月26日には「三重県いじめ調査委員会の提言を踏まえた再発防止の取組について」が示されました。その中で、いじめの重大な事案や継続事案に関する情報共有の徹底、「いじめの後遺症」の視点を追加した、いじめ早期発見のための気づきリストの活用、人権教育の推進が掲げられています。

また、来年4月に開校予定の夜間中学校であり学びの多様化学校となる県立みえ四葉ヶ咲（よつばがさき）中学校に係る学校概要説明会が教育関係者に対して実施されました。来月以降、保護者や県民への学校説明会や入学説明会が順次行われ、秋頃から生徒募集を開始することとなっています。

このような情勢を踏まえ、市教育委員会におけるそれぞれの事業進捗について、ご説明申し上げます。

まず、学校関係における夏季休業期間を中心とした各種行事の状況でございますが、先月31日に川崎小学校において「英語デイキ

キャンプ in KAMEYAMA 2024」を開催いたしました。市内小学校5・6年生、ALT（外国語指導助手）や中高生ボランティア、教員等、41名が集まり、会話やゲームによるコミュニケーションを通して、生きた英語を楽しく学ぶ機会となりました。

また、今月7日には、市文化会館におきまして、「NHK全国学校音楽コンクール三重県コンクール」が開催され、本市からは小学校の部に亀山西小学校と川崎小学校が出場しました。審査の結果、亀山西小学校が金賞を受賞し、来月開催されます東海・北陸ブロックコンクールの三重県代表に決定しております。加えて、11月7日には市文化会館におきまして、「亀山市小中学校音楽会」の開催を予定しているところです。本年度は、「かめやま文化年2024」の行事の一つとして位置付けられ、市文化大使の原正美氏も応援に駆けつけていただく予定です。

さらには、今月27日に、「令和6年度亀山市中学生議会」が開催され、市内3中学校から議員18名、議長1名の19名が参加いたしました。行政や議会の仕組みを学ぶとともに、一般質問を行うことを通して、市政への関心や理解を深める機会となりました。

次に、部活動関係でございますが、中学校総合体育大会等の大会におきまして、市内各中学校が地区大会及び県大会において好成績を収めました。

具体的には、団体種目といたしまして、中部中学校の剣道部女子、陸上競技部男子1・2年4×100mリレーで東海大会への出場を果たしております。

また、個人種目では、亀山中学校の陸上競技部男子110mハードルで全国大会への出場を果たしております。加えて、亀山中学校の陸上競技部男子2年100m、男子2年1,500m、女子1年800m、中部中学校の陸上競技部男子1年100m、女子1年800m、男子走り高跳び及び柔道でそれぞれ東海大会への出場を果たしております。

次に、学校教育に関する取組といたしまして、先月末に「令和6年度全国学力学習状況調査」の結果が公表され、本市の状況としましては、小・中学校とも国や県をやや下回る結果となりました。今後、教科ごとの詳細を分析するとともに、引き続き「学力向上推進計画（第4版）」の取組を推進し、「確かな学力」、「豊かな心」、「健やかな身体」を育んでまいります。

また、家庭での学習環境が困難な状況にある子どもたちへの学習支援事業「学習教室」には、先月末現在で47人の児童生徒が登録をしており、1学期については3教室で延べ52回開催したところでございます。

さらには、今月3日にNPO法人亀っ子サポートの主催、教育委員会と中学校長会の共催で「きめ細やかな支援のための進路(進学)相談会」を開催しました。私立を含めた高校の先生や保護者、さらには本年度初めて就労相談支援団体の担当者も招き、関係者を含め総勢104名が参加して、子どもの将来や進学について中学校の先生とともに相談や情報交換を行ったところであります。

次に、教職員研修に関する取組につきまして、教育委員会が主催する「教職員研修講座」を夏季休業中に9講座開講するとともに、伊賀市や甲賀市の研修に相互参加できるような協力体制を築き、教員の専門性と指導力の向上を図っているところです。

また、来る10月には、白川小学校、野登小学校及び関中学校の3校が研究指定校として研究の成果を発表することとなっています。

続きまして、中学校給食関係について、ご説明申し上げます。

中学校全員喫食制給食実施事業につきましては、公募型プロポーザル方式による亀山市中学校給食調理等業務委託業者の選定審査を先月12日に実施し、優先交渉権者に選定した事業者と今月14日に委託契約（単価契約）を締結いたしました。また、亀山中学校及び中部中学校における配膳室等の整備にかかる設計業務につきまし

ても、去る6月21日に委託契約を締結したところであり、中学校
全員喫食制給食実施に向けて、諸準備を進めてまいります。

続きまして、学校施設の整備関係について、ご説明申し上げます。

まず、小中学校施設における修繕関係といたしまして、体育館の
雨漏りや空調機の故障等により緊急的な修繕の実施を要するため、
本議会に關係経費の予算補正を提案いたしております。

次いで、通学路における安全確保につきましては、学校、PTA
及び地域等から94件の要望を受け、通学路の合同点検を亀山警察
署、三重県鈴鹿建設事務所、市關係部局等と先月下旬から今月上旬
にかけて実施したところです。その結果を受け、改善の方向性を検
討しつつ、關係機関と連携を図り必要箇所における速やかな改善を
目指し、引き続き、児童生徒の安全確保に向けた取組を進めてまい
ります。

また、先月28日に小学校6校において、三重県建設労働組合亀
山支部による奉仕作業が行われ木製柵や木製ベンチの作製など、児
童の学習環境・生活環境の充実に貢献いただいたところであります。

続きまして、生涯学習関係について、ご説明申し上げます。

まず、地域の学び推進事業につきましては、中央公民館講座にお
いて、来月から地域まちづくり協議会と連携しながら、地域のニー
ズに沿った学びを提供する出前教室を順次開講してまいります。

次に、青少年健全育成関係につきましては、日頃から諸活動にお
いて、子ども会育成者連絡協議会や青少年育成市民会議をはじめと
する各關係団体や地域の方々にご尽力いただいております。夏季休
業期間においては、県内大学生や市内高校生などの協力も得ながら、
サマーキャンプや旅籠玉屋宿泊体験学習などの体験活動を実施して
まいりました。また、鈴鹿峠自然の家においては、坂下星見の会と
協働して、「夏の天体観察会」を開催したところです。

続きまして、図書館関係についてご説明申し上げます。

令和5年度の図書館運営評価につきましては、去る5月から実施し、二次評価を終えたところでございます。市民の居場所としての認知度が高まり、イベント参加や学習利用者の満足度が高まった一方で、読書活動や地域情報の発信拠点として、さらに工夫が必要といった評価を受けております。その結果の詳細につきましては市ホームページへ掲載いたしましたところでございますが、今後は評価内容を踏まえ、対応方法等について検討し、図書館運営について改善を図ってまいります。

以上、教育行政の現況についてのご報告及びご説明を申し上げます。何卒よろしくご審議賜りますようお願い申し上げます。